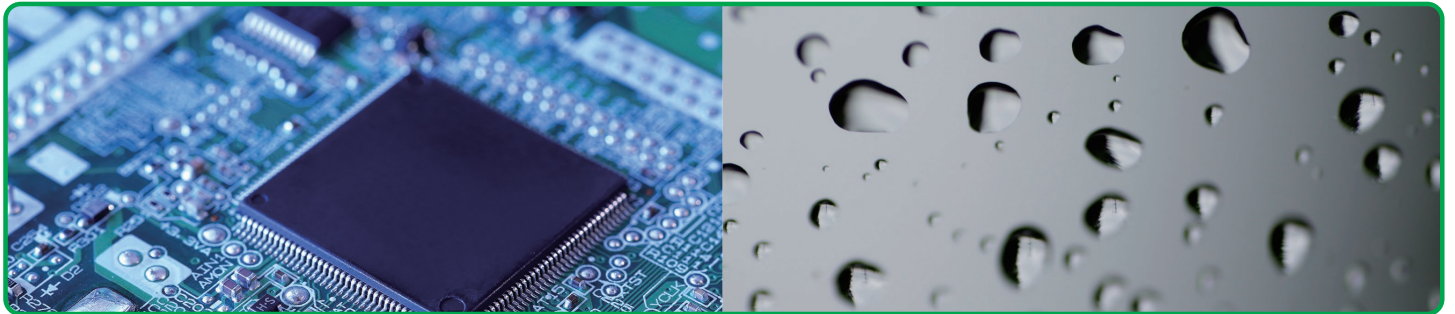




# 防水・防塵対策だけでは、結露による故障から 電気機器を守ることはできません。



夏に冷たい飲み物のコップ表面に水滴が着いたり、寒い屋外から暖かい部屋に入った際にメガネが曇ってしまうなど、結露は温度差によって季節を問わず発生します。特に防水対策のために密封された電気機器は、周囲との温度変動差で内部に結露が発生し、絶縁不良や錆による故障や漏電火災の危険もあるため、安全のための対策は必須です。NTT-ATの結露防止シート G-ブレスは、調湿特性にすぐれた特殊な材料<sup>※1</sup>が結露を防ぎ、トラブルを未然に防止する設備保全アイテムで、電力を必要せず、RoHS指令にも適合する環境にやさしいエコロジー製品です。

**POINT**
**1**

**驚異の調湿機能で  
結露をシャットアウト!**

調湿にすぐれた特殊材料<sup>※1</sup>が湿気を吸放湿することで一定の湿度を維持し、結露を防止します。屋外試験(下図)ではG-ブレス無の箱内湿度(青線)が外気湿度(緑線)と同じ変化なのに対し、G-ブレス有(赤線)は、常に一定範囲の湿度を維持しています。

**POINT**
**2**

**高寿命&  
メンテナンスフリー**

従来の防湿剤は一定量の水分を吸収後、性能が低下するのに対し、G-ブレスは“呼吸”することで適正湿度を保つため、長期間<sup>※2</sup>性能を維持します。また電力不要な上に商品施工後のメンテナンスも不要で、管理の手間やコストも低減します。

**POINT**
**3**

**施工場所を問わない  
高い汎用性**

G-ブレスは薄く軽いシート状で、わずかなスペースでも設置できます。容積に合わせて4種類のサイズをご用意しています。

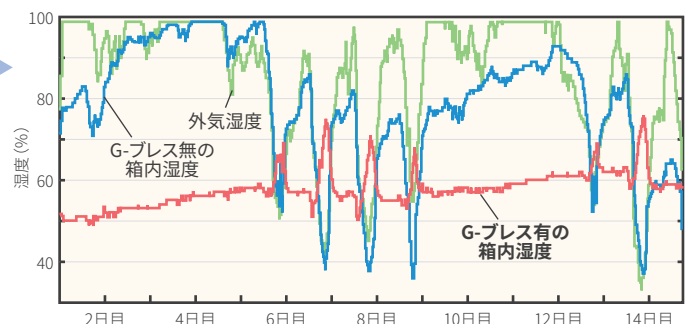


G-ブレス本体


**G-ブレスの湿度測定試験結果**
**【測定条件】**

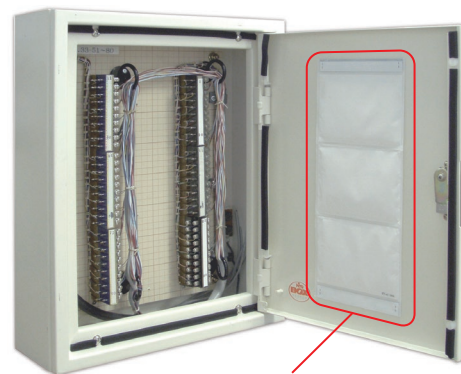
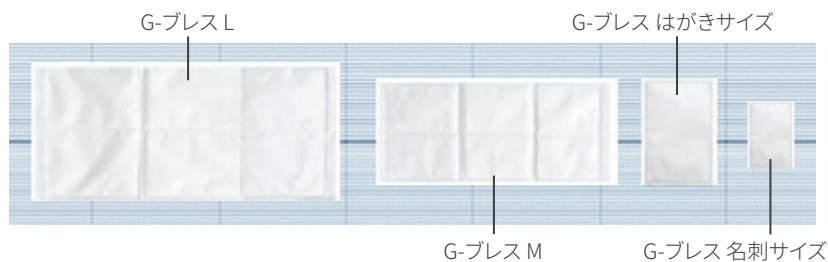
- ・試験用の箱容積: 13.9リットル(底部にφ5mmの通気孔有)
- ・蓋にG-ブレス(はがきサイズ)設置
- ・測定場所: 東京都内
- ・測定期間: 2週間

<sup>※1</sup> シリカゲルよりも吸湿・放湿能力が高く、通信設備に導入するための長期信頼性試験に合格した材料。  
<sup>※2</sup> 通信インフラ会社で約10年間にわたって性能を維持している実績があります。  
 (使用可能期間は設置する筐体の構造や環境条件により変化します。)



## サイズラインナップと施工例

NTTインフラ設備における結露故障対策として150万個以上の実績のある調湿材を、さらに機能UPさせたG-ブレスは、その高い調湿機能と長寿命で、多くのお客様からご支持いただいています。



通信専用端子盤へのG-ブレス施工例

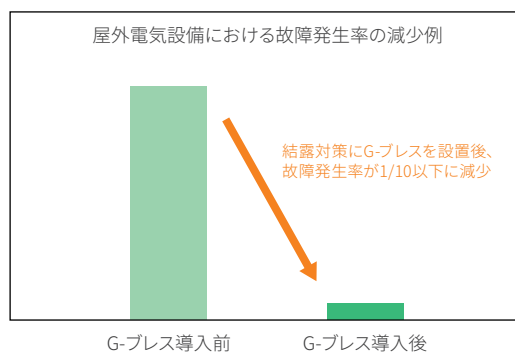
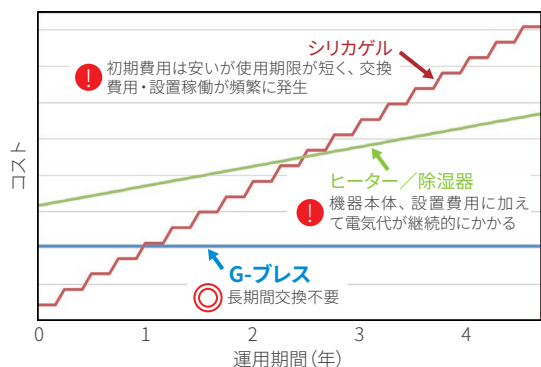
### ●導入実績

IoT機器/NTT通信設備/ドアホン/配電盤/制御盤/製造装置  
/レーダー/監視カメラ/船舶/モニタリングセンサー/光学機器  
/M2M機器/建築設備/食品製造設備 他

品名	サイズ(mm)	重さ(g)	適用容積(L)/枚*	販売単位(枚)
G-ブレス L	560×230×3	130	400	5枚
G-ブレス M	370×150×3	50	150	10枚
G-ブレス はがきサイズ	100×148×1	10	25	30枚
G-ブレス 名刺サイズ	55×91×1	3	7	30枚

\*適用容積は環境条件により変化します。

## 他製品とのコスト比較と導入効果



※導入する設備の構造や環境条件によって効果は異なります。

## 適用例と使用上の注意

- ・電気機器内の結露による絶縁不良や絶縁劣化の防止対策に
- ・電力を必要とする空調機器が設置できない場所の結露対策に
- ・工場内の温湿度変動が大きい場所での結露対策に
- ・屋外に設置された収納庫や物置きなどの結露やカビ対策に
- ・容易に機器・設備の保守作業ができない場所の結露対策に
- ・設備機器の延命対策に
- ・湿気の影響を受けやすい楽器や美術品等の保管に
- ・その他、さまざまな場面でご利用いただけます。

### 【使用上の注意】

- ・本品を施工する箱に浸水のおそれがある場合は、その防止措置を施してからご使用ください。
- ・適用容積は密閉空間での使用目安です。環境条件により異なります。
- ・本品は機器類の故障防止を保証するものではありません。

### ●製造元

NTTアドバンステクノロジー株式会社

グローバル事業本部

製品URL→ <https://www.ntt-at.co.jp/product/g-breathe/>

※記載された会社名及び製品名等は、各社の商標または登録商標です。  
※本カタログ記載の内容は予告なく変更することがあります。  
※カタログ記載内容 2019年7月現在

公式サイト  
QRコード



### ●販売元



詳細については販売代理店にお問い合わせ下さい。